

質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 占冠PA工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	【単価番号38. 水抜きボーリング工】 割掛対象表参考内訳書の仮設備工事費に水抜きボーリング工用の足場工費が計上されていません。 足場工費は単価番号38の水抜きボーリング工で計上すると考えてよろしいでしょうか。 その場合、数量を提示して頂けないでしょうか。	水抜きボーリング工用の足場工費は、割掛項目 足場工費Aに含まれます。 なお、水抜きボーリング工用の足場面積はV=28.8空m ³ を想定しています。
2	【単価番号61. 用排水溝Ww-U(Ro)・1.50・1.50】 設計図 用・排水構造物工 1/46のWw-U(Ro)-1.10-bの図において、凍上抑制層が図示されていますが、これは単価番号61のWw-U(Ro)・1.50・1.50においても同様の仕様（一部埋戻しにおいて凍上抑制層(切込砕石)を設置）と考えるよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。 なお、Ww-U(Ro)・1.50・1.50の埋戻し、凍上抑制層10m当たりの数量は以下のとおりとなります。 埋戻し：8.23m ³ 、凍上抑制層：19.32m ³
3	質問番号2に関して、仮に凍上抑制層(切込砕石)を設置するとした場合、単価番号44～46プレキャストU型排水溝、53～55場所打ちRC側溝のような標準的な用排水溝もこれと同様に凍上抑制層を設置すると考えてよろしいでしょうか。	単価番号44～46プレキャストU型排水溝、単価番号53～55場所打ちRC側溝は、凍上抑制層を設置しません。
4	【単価番号85. 集水ます Type 0T4】 設計図 用・排水構造物工 39/46 油水分離ます工詳細図(12)の数量表において、接続管P(Po-B)φ0.45(Sd-B)-22.4mの記載がありますが、これは単価番号85の集水ます Type0T4で計上すると考えてよろしいでしょうか。その場合、他の油水分離ます(Dco(MF)-2.50-2.50-3.3、2.5-2.5-3.9)の接続管も同様にここで計上するのでしょうか。	用・排水管 P(Po-B)φ0.45(Sd-B)は率計上項目となります。

番号	質問事項	回答
5	<p>【単価番号85.集水ます Type OT4】 設計図 用・排水構造物工 40/46 油水分離ます工詳細図(13)の数量表において、記載されている構造物掘削と埋戻しの数量は1箇所当たりではなく、一式当たりの数量と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>ご認識のとおりです。 なお、STA. 792+93付近は2個で1式、STA. 812+90付近は4個で1式、STA. 782+95付近は3個で1式の数量となります。</p>
6	<p>【単価番号92～95. コルゲートパイプ】 単価番号92～95のコルゲートパイプにおいて、パッキングの施工の必要性は有ると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>パッキングは有りとなります。</p>
7	<p>【単価番号97, 98. プレキャストボックスカルバート工】 設計図 溝渠工21、38/67において、縦断方向のリング間のPC接続方法は図示されていますが、横断方向の各部材の接続方法（頂版と側壁、側壁と底版）に関する図表は見当たりません。 閲覧(貸与)資料の02_本流東地区道路詳細設計 REPORT17(P5-18、62)の数量表に記載されているように、モルタル充填式の機械式継手で接続すると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>ご認識のとおりです。</p>
8	<p>【設計図 迂回路工】 設計図 迂回路工 3/30 迂回路工 平面図(1)の数量表(昼間)の基層工、表層工、プライムコート、タックコートにおいて、始終点側の数量の合計と合計欄の数値が異なります。 どちらが正しいかご教示下さい。</p>	<p>金抜設計書117、119、121、123の迂回路工の数量は以下が正となります。 【117 迂回路工 加熱アスファルトコンクリート基層工 (t=6 cm)】 起点側：2,711.2㎡、終点側：2,310.8㎡、合計：5,022.0㎡ 【119 迂回路工 加熱アスファルトコンクリート表層工 (t=4 cm)】 起点側：2,683.3㎡、終点側：2,285.0㎡、合計：4,968.3㎡ 【121 迂回路工 瀝青材散布 プライムコート】 起点側：2,101.6ℓ、終点側：1,815.7ℓ、合計：3,917.3ℓ 【123 迂回路工 瀝青材散布 タックコートA】 起点側：1,046.6ℓ、終点側：895.9ℓ、合計：1,942.5ℓ</p>
9	<p>【共通仮設費積上げ分】 割掛対象表参考内訳書の共通仮設費に単価番号115～120の加熱アスファルト舗装工で使用するアスファルトフィニッシャーの運搬費が計上されていません。 計上先をご教示下さい。</p>	<p>割掛対象表参考内訳書は誤記で、共通仮設費に工事用機運搬費アスファルトフィニッシャー1台、1往復を計上します。 なお、割掛対象表及び割掛参考内訳書は後日訂正します。</p>

番号	質問事項	回答
10	<p>【単価番号137. はく落防止対策工B】 土木工事共通仕様書 17-10-2 はく落防止対策工の種別において、新設構造物ははく落防止対策工A、既設構造物は対策工Bと区別されています。 単価番号137のはく落防止対策工Bは、既設、新設C-Bxの両方の構造物が対象となっていますが、新設C-Bxにおいてもはく落防止対策工Bの施工方法を適用すると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>ご認識のとおりです。</p>
11	<p>用排水工図P2 Dv-P (Cor) φD 用排水工詳細図 (2) Dv-P (Cor) φDに接続部の図がありますが、その箇所はSます接続部分のみ又はそれ以外のます等の接続箇所にも適用でしょうか。接続箇所についてご教示ください。</p>	<p>全ての接続箇所に適用となります。</p>
12	<p>用排水工図P2 Dv- (Po) - φ0.30 施工に必要な足場は、この単価項目に計上でしょうか。足場の有無もご教示ください。</p>	<p>割掛項目 足場工費Aに含まれます。</p>
13	<p>参考図P40 落石防護柵施工計画図 落石防護柵設置等に必要なレッカーや仮設防護柵設置に必要な運搬車の高速道路通行料金は別途清算でお考えでしょうか。</p>	<p>レッカーや運搬車の高速道路通行料金は割掛項目 有料道路料金費に含まれますが、数量に誤記であるため、後日訂正します。</p>